



かもい

横浜市立鴨居中学校
学校だより 4月号
令和6年4月24日

<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/kamoi/>

一人ひとりを大切に

～だれもが・安心して・豊かに～

校長 長島 和広

数年ぶりに桜が満開の入学式。167名の新入生を迎えました。また、鴨居中学校の新しい1年が始まりました。連続した日々の中で、学年という区切りを一つステップアップしましたが、なにか自分の中で、見え方、考え方、感じ方が変わったでしょうか。人はずっと成長を続けます。経験という蓄積も増えてきます。そうすると「こうしていれば大丈夫」「きっとこうなるだろうから準備しておこう」といった予想や見通しを立てられるようになります。中学校生活でもその積み重ねをしていくことでしょう。でも、すべてが見込み通りになるわけではありませんよね。思い通りにならないこと、予想とは異なったこと、想像以上の困難に直面すること……これに対応できる力を身に付けることが成長です。一人で解決することがすべてではありません。まわりには友人、おうちの方、先生方がいます。意見を求めたり、助けを求めたりすることも大切です。

そのためにも、自分だけでなく、まわりの人も大事にする気持ちを大切にしましょう。人生の正解は一つではないと思います。でも、自分だけでなく、まわりを大事にすることは人生の正解の一つだと私は思っています。気が合わない人でもいいところもあるよなと思えるようになるには、月日が掛かるかもしれません。今は距離を置いておくことも選択肢の一つです。でも、そんな気の合わない人も一人の人間です。大事にしなければならない人間であることには変わりありません。いつも大切にしないといけないのは、相手に対する敬意です。自分の考えを大切にしたいと願うなら、まず相手の考えを大切に思い受け止めることが必要です。SNS上やネット上でみられる無責任に自分の主張ばかりして、相手の考えを陥れようとする言動やなりすましなど社会規範に反する言動は許されることではありません。自分の言動に責任をもつことも相手への敬意につながることです。

今は、「イヤな思いをした」＝「いじめ」という構図がいじめ防止対策推進法第2条で定義づけられています。「それイヤだ」「ごめんね」といったその場で解決できるよだといいのですが、それができない時はまわりの人の助けを得て、解決することができます。解決は誰かを排除することではありません。いろんな個性がある人が生活する社会で、どうしたら「だれもが・安心して・豊かに」生活を送ることができるのかを一緒に考えることです。

一步一步、大人の階段を上っていきましょう。皆さんの成長を応援しています。

入学式 4月8日

満開の桜の中、令和6年度入学式が改築された本校体育館で行われました。真新しい制服に身を包んだ緊張の面持ちの新入生167名を迎えました。



誓いの言葉

春の青空の中、私たちはこの鴨居中学校に入学する日を迎えることができました。今、私たちは様々な変化に対してたくさんの期待と少しの不安があります。新しく仲間になるクラスメイト、そして新しい先輩に新しい学習、校舎に体育館。何もかもが新しく、そして大きいスケールの中で、ワクワクとドキドキが繰り返されます。一方、その新しさに対する不安と疑問も生まれます。内容が増え、スピードも速くなる学習についていけるのか、周りに迷惑をかけないかなど、心配でしたらきりありません。

けれど、その不安や心配を解決するためには、それに対する答えを見つけなければいけません。そのためには、「自分から」が必要だと思います。小学校生活の六年間で、自分からなにかをしなくてはいけない場面はたくさんありました。自分から質問すること、自分から参加すること。新しい中学校生活でもそれは変わらないと思います。ただ、だからといって六年前の小学校一年生の時と同じ気分ではいけません。

もちろん、「中学生」としてはなりたてで、地域の方、先生方に教えていただき、学ぶことがあります。そのなかで、今までの六年間学んできたことを活かしながら、小学生の上の「中学生」としての自覚をもてるように、周りの人に助けをもらいながらも成長していきたいです。

どうぞよろしくお願いいたします。

コロナ禍が明けた今、世の中は少しずつ明るくなっています。そして、会話をしながらの給食、友達との距離感など数年前の日常や当たり前を取り戻すことができました。今、この時を大事にしながら、さらに力強く前進するために、私たちには何ができるのかを考え、まわりの仲間と支え合って、一日一日を大切に過ごし、未来が明るくなるような中学校生活を送りたいと思います。今日入学したばかりですが、三年後にどれくらい成長した姿を見せられるか楽しみです。

鴨居中学校の生徒としての自覚をもち、先生方や先輩方にご指導いただき、充実した学校生活を送ることを約束し、誓いの言葉といたします。

令和六年四月八日

新入生代表

部活動オリエンテーション 4月15日



1年生に向けて、部活動オリエンテーション行われました。2, 3年生が自分たちの部活動の魅力語り、デモンストレーションをしてアピールしました。1年生は、仮入部期間にいくつかの部活動を体験して、入部するかどうかを決めていきます。

本校の部活動は原則「部活動ガイドライン」に沿って活動を進めます。平日4日土日どちらかの5日以内、平日2時間、休日3時間以内の活動です。但しオンシーズンには、会場等の都合で、公式戦の対外試合が土日両日に入ってしまう事もあります。その際は、別日に休養日を設定するなど健康面に配慮して、活動を行いますのでご承知おきください。

「横浜市立学校部活動ガイドライン」https://www.city.yokohama.lg.jp/kosodate-kyoiku/kyoiku/sesaku/school/bukatsu.files/bukatsudougaidoline_240405.pdf



働き方改革へのご協力をお願いします

教職員の長時間労働について社会問題化しています。本校の教育活動も例に漏れず、教職員の献身的な態度によって維持されてきました。昨年度、市人事委員会立ち入り調査うけ、法令違反状態であることを指摘され、改善に向けた取組を進めています。部活動のオンシーズン、学校行事が続く時期には時間外在校時間が100時間を超える職員や、年間での月平均時間外在校時間が過労死ラインとされる80時間以上の職員がいるのが現状です。これまでも**完全下校1時間後以降の留守番電話対応、すぐーるでの欠席連絡対応**にご協力いただいております。今後もこれまでの対応に御協力いただくとともに、三者面談等の相談活動は**勤務時間内(8:25～16:55)での実施**を原則とさせていただきます。持続可能な学校運営となるよう、教育活動の見直しも進めます。ご理解ご協力いただけますようお願いいたします。

学校におけるセクシャル・ハラスメント相談窓口

本校では、教職員による生徒に対する「セクシャル・ハラスメント」の未然防止に取り組んでおります。生徒たちの安心で豊かな学校生活のため、相談窓口を設置しておりますのでお知らせします。

【校内担当者】 生徒指導専任 養護教諭

※教育総合相談センターの一般教育相談も、セクシャル・ハラスメント相談窓口として利用できます。 電話:045-624-9414 月～金9:00～17:00(祝日・年末年始を除く)

5月の主な予定

- 5月2日 授業参観・カリキュラム説明会
部活動保護者説明会
- 5月8日 市教科等研究会(3校時昼食あり)
- 5月21日 体育祭(雨天順延)
- 5月29日 平和学習(朗読劇鑑賞)

熱中症に注意

初夏のこの時期、「暑熱馴化」ができていないために熱中症リスクが高くなります。十分な休養と水分補給を心がけましょう。特に部活動遠征の際は、飲料を多めに持参しましょう。